



平成 28 年 10 月 3 日

ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化検討に関する コンソーシアムへの参加について

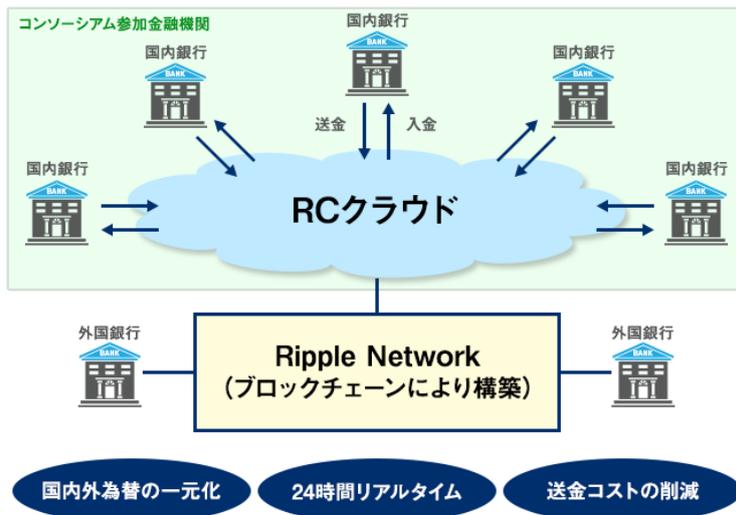
筑波銀行（頭取：藤川 雅海、本店：茨城県土浦市）は、SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾 吉孝、以下「SBI ホールディングス」）及び SBI Ripple Asia 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：沖田 貴史、以下「SBI Ripple Asia」）が事務局を務める「国内外為替の一元化検討に関するコンソーシアム」に発足メンバーとして参加することとなりましたので、お知らせいたします。

ブロックチェーン技術は、FinTech における革新的な中核技術であり、金融機関システムの安定性を向上させつつ、より柔軟で効率的なシステム構築を実現する可能性を秘めています。

当行では、FinTech に関する様々な取り組みを加速しております。そのなかで、近年の ICT（情報通信技術）の革新的変化と顧客行動や社会生活の変化に伴う決済の 24 時間化・リアルタイム化や小額決済等の振り込みニーズの多様化とともに、越境 e コマースや日本企業のアジア進出によるボータレス化に対応するため、決済分野における新たな取り組みとして、平成 28 年 10 月より本コンソーシアムに参加し、ブロックチェーン技術等を活用した新たな送金・決済サービスの検討を開始いたします。

当行は、本コンソーシアムへの参加メンバー銀行と共同で、活用方法、国内外為替にあたって必要となる業務に関して、技術・運用の両面での議論を重ねて参ります。

参考



以上

報道機関のお問合せ先			
筑波銀行	総合企画部広報室	檜山	内線3730
TEL 029-859-8111			